

- ◇ 皆さんは新型コロナのワクチンを接種されましたでしょうか？今号の巻頭言にあるように JASIS 2021 は実展示と Web のハイブリッド開催になるようですが、欧米ではワクチン接種が進み、この冬あたりからは対面での国際会議開催が増えそうです。しかし、ワクチンを接種しても半年程度で抗体価が低下してしまうというデータが出ており、3 回目のブースター接種も計画されています。対面での国際会議に参加できるのはいつになるでしょう。
- ◇ 本稿執筆の少し前、東京オリンピックが閉幕しました。ぶんせき誌では、2018 年 10 月の特集「公正と安全を守る分析化学」などでドーピング検査のための分析法の記事を掲載してきましたが、今回はロシアの選手が ROC（ロシアオリンピック委員会）として参加した以外はドーピングが話題になることは特になく、新型コロナのほか、選手のメンタルヘルスや LGBT などが注目されました。高感度かつ精密な検査分析体制が確立され、ドーピングをするのは無理であることが浸透して、このまま過去の話になればと思います。
- ◇ 大坂なおみさんが最終ランナーとして点灯した東京オリンピックの聖火はちょっと不思議な燃え方と色をしていましたね。水素を燃料とし、炭酸ナトリウムを使った炎色反応を用いて発光色を調整したのだそうです。あの聖火は CO₂ フリーということになっているそうですが、炭酸ナトリウムから出るのは別ですかね。

(A. O.)

<とびら>

変容のときに思う……………中山雅晴

<入門講座> レーザーを用いる分析技術

レーザーを用いる分析技術：ラマン分光

……………武安伸幸・熊本康昭

<特集> 量子ビームを用いる分析化学

放射光 X 線の利用技術の開発—量子科学技術研究開発機構の取り組みから

……………片山芳則・稲見俊哉・石井賢司・三井隆也

中性子（東海）……………武田全康

次世代放射光施設プロジェクトの概要と整備進捗状況

……………内海 渉

イオンビームを用いた分析技術と利用例……………佐藤隆博
(他 11 編)

◇ 編集委員 ◇

<委員長> 勝田正一 (千葉大院理)		
<副委員長> 菅寿美 (海洋研究開発機構)		
<理事> 津越敬寿 (産業技術総合研究所)		
<幹事> 加藤大 (昭和大薬)	東海林 敦 (東京薬大薬)	菅沼こと (帝人 株)
富岡賢一 (三菱マテリアル株)		
<委員> 井倉則之 (九大院農)	上原伸夫 (宇都宮大工)	江坂幸宏 (岐阜薬科大学)
岡村浩之 (日本原子力研究開発機構)	沖野晃俊 (東工大未来研)	齊藤和憲 (日本大学生産工)
坂牧寛 (化学物質評価研究機構)	佐藤久 (北大院工)	高橋あかね (オルガノ 株)
田中佑樹 (千葉大院薬)	谷合哲行 (千葉工業大先進工)	照井教文 (一関高専)
中原佳夫 (和歌山大システム工)	野本知理 (千葉大院工)	東恭平 (東理大薬)
藤森英治 (環境調査研修所)	堀田弘樹 (神戸大院海軍科学)	松神秀徳 (国立環境研究所)
宮下振一 (産業技術総合研究所)	村居景太 (株共立理化学研究所)	村上良子 (山口大院創成)
森山孝男 (株リガク)		

回 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会（学著協）に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3 階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX : 03-3475-5619 E-mail : info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作物の転載願い等）は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2021 年第 9 号 (通巻 561)

2021 年 9 月 1 日印刷 定価 1,000 円

2021 年 9 月 5 日発行 送料 95 円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒162-0808 東京都新宿区天神町 78
小宮山印刷工業株式会社

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2
五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日本分析化学会
電話 総務・会員・会計： 03-3490-3351
編集： 03-3490-3537

FAX : 03-3490-3572 振替口座 : 00110-8-180512

© 2021, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。